

汎用インバータ内蔵オプションFR-A8NSバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器につきまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータ内蔵オプションFR-A8NSにおいて、SSCNETⅢ/H通信への対応および外観変更を実施致しますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FR-A8NS

2. 変更内容

(1) SSCNETⅢ/H 通信対応

SSCNETⅢ/H 通信に対応します。

SSCNETⅢ/H 通信時は $222\mu s$ 、 $444\mu s$ 、 $888\mu s$ のモーション演算周期に対応します。

(SSCNETⅢ通信時は $444\mu s$ 、 $888\mu s$ のモーション演算周期に対応しています。)

なお、SSCNETⅢと SSCNETⅢ/H の通信仕様は下表の通りです。

通信方式	SSCNETⅢ	SSCNETⅢ/H
通信速度	双方向 50Mbps	双方向 150Mbps
局間配線距離	最大 50m	最大 100m

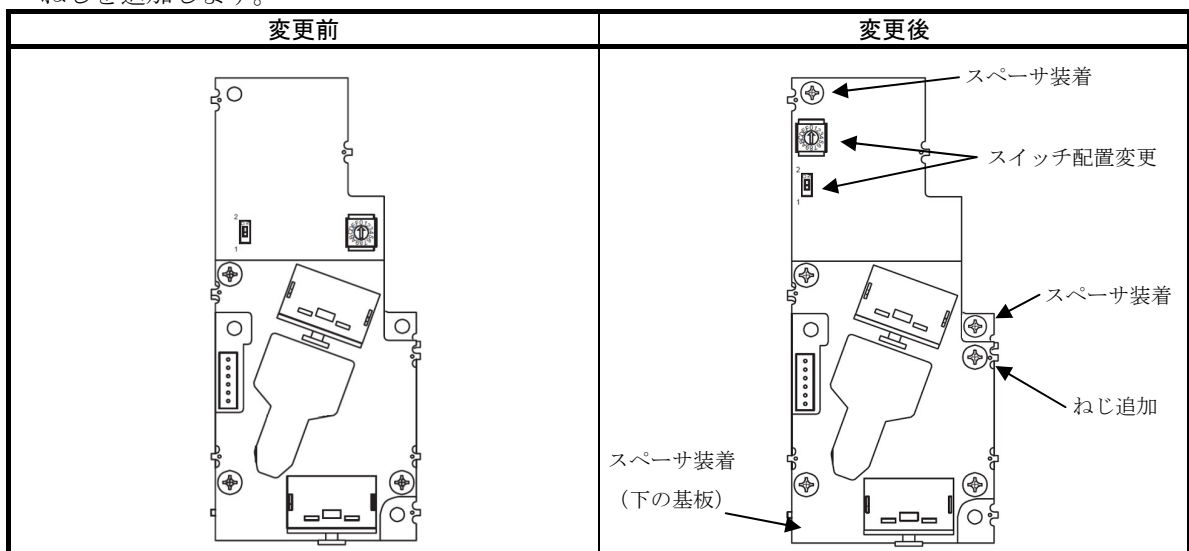
※ SSCNETⅢ/H 通信の対応品につきましては、4. 製品識別方法 をご参照ください。

※ FR-A800 に対応したサーボシステムコントローラおよびエンジニアリングソフトウェアをご使用下さい。
詳細情報は三菱電機 FA サイトに随時更新致します。

(FA サイト(<http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/>) → 「ダウンロード」 → 「ソフトウェア」)

(2) 外観変更

- ・スイッチの配置を変更します。(スイッチの仕様に関する変更はありません。)
- ・スペーサを製品同梱から製品装着(ねじ止め)に変更します。
- ・ねじを追加します。



発行 日付	2015年10月	件 名	汎用インバータ内蔵オプションFR-A8NS バージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 Tel (052) 721-2111大代表
----------	----------	--------	--	--

3. 製品切換時期

2015年10月工場生産分より順次実施しております。

4. 製品識別方法

下表の通り、組み合わせるインバータ本体とFR-A8NSのSERIAL（製造番号）により選択可能な通信方式が異なります。インバータ本体の定格名板およびFR-A8NSの基板のSERIALを確認してください。

インバータの定格名板の原産国表記がMADE in Japanの場合

FR-A8NSのSERIAL	インバータ (FR-A800 シリーズ) のSERIAL	
	□ 5 8 ○○○○○○ 以降	□ 5 Y ○○○○○○ 以降
A ○○○○○○	SSCNETⅢ通信	SSCNETⅢ通信
B ○○○○○○ 以降	SSCNETⅢ通信	SSCNETⅢ通信、SSCNETⅢ/H通信

インバータの定格名板の原産国表記がMADE in Chinaの場合

FR-A8NSのSERIAL	インバータ (FR-A800 シリーズ) のSERIAL	
	□ 5 9 ○○○○○○ 以降	□ 5 Z ○○○○○○ 以降
A ○○○○○○	SSCNETⅢ通信	SSCNETⅢ通信
B ○○○○○○ 以降	SSCNETⅢ通信	SSCNETⅢ通信、SSCNETⅢ/H通信

インバータ本体の定格名板例

□ 5 Y ○○○○○○
記号 年 月 管理番号
SERIAL: (製造番号)

SERIALは、記号1文字と製造年月2文字、管理番号6文字で構成されています。製造年は西暦年の末尾1桁、製造月は1~9(月)、X(10月)、Y(11月)、Z(12月)で表します。

FR-A8NSのSERIAL例

B 5 X ○○○
記号 年 月 管理番号
SERIAL: (製造番号)

SERIALは、記号1文字と製造年月2文字、管理番号3文字で構成されています。製造年は西暦年の末尾1桁、製造月は1~9(月)、X(10月)、Y(11月)、Z(12月)で表します。